

聞こえのセルフチェックリスト

複数の項目に該当し、生活に支障がある場合は、耳鼻科に受診をしてみましょう

- 話し声をはっきりと聞き取れず、聞き間違えたり聞き返したりすることがある
- 相手の言ったことを推測で判断することがある
- 話し声が大きいと言われる
- 家族からテレビやラジオの音量が大きいと指摘される
- 集会や会議など、数人での会話がうまく聞き取れない
- 後ろから呼びかけられると気がつかないことがある
- 車の接近に全く気がつかないことがある
- 電子レンジの音やドアのチャイムの音が聞こえにくい
- 時計のアラームなど、高い音が聞き取りにくいと感じる
- 音の方向感が分かりにくいときがある
- 耳が詰まったような感覚が抜けない
- 「ワーン」「キーン」などの音が耳で鳴っている状態が1日以上続く
- 音が割れたようにカシャカシャ聞こえるときがある



加齢性難聴とは？

年齢を重ねることで徐々に進行する聴力低下のことを指します。

65歳を超えると、聞こえにくさを感じる人が急激に増え、75歳以上では約半数の方が聞こえにくさを感じているとも言われています。

引用：厚生労働省HP

文京区高齢者補聴器購入費用助成事業のご案内

文京区在住の高齢者の方を対象に、補聴器購入費用を助成します。

助成上限額	令和7年度より 72,450円
助成対象要件	文京区在住の65歳以上の方※1 聴覚による身体障害者手帳を持っていない方※2 医師が補聴器の必要性を認めた方 過去5年以内に本助成の決定を受けていない方

※1 申請年度内に65歳の誕生日を迎える方も対象です。

※2 手帳を持っていても、納税額等により補装具費の支給を受けられない方はご相談ください。

購入前の申請及び医師の意見書の提出が必要です。(購入後の申請不可)

〒112-8555 東京都文京区春日 1-16-21 文京区役所9階南側
高齢福祉課 高齢福祉推進係
☎03-5803-1213